

令和 6 年度学校評価の結果について

1 はじめに

本校では、日々の教育活動の充実を図りながら学校運営を改善・発展させることを目的とし、7月に、教職員を対象に学校評価（中間評価）を実施し、1月に、教職員と保護者を対象に学校評価（最終評価）を実施した。

教職員による学校評価の評価項目は、学校経営方針の重点実践事項と共通実践事項を基に、今年度、重点的に取り組む必要のある項目を精選し、焦点化した。また、保護者によるアンケートについては、学校評価の信頼性と客観性を高めるために、教職員の評価項目を補完する内容で評価項目を設定した。

評価の方法、結果等については、以下のとおりである。

(1) 段階評価による評価

- 4：十分達成できている（そう思う）
- 3：おおむね達成できている（ややそう思う）
- 2：やや不十分である（あまりそう思わない）
- 1：不十分である（そう思わない）

(2) 数値目標の設定

段階評価の4と3を合わせた評価割合が80%以上

(3) 結果の捉え方

段階評価の4と3を合わせた評価割合が80%未満の評価項目は、評価が低いものとして捉える。

(4) アンケートの回収率

- ① 教職員アンケートの回収率は、中間評価、最終評価とも100%であった。
- ② 保護者アンケートの回収率は、小学部90%、中学部84%、高等部86%であった。

(5) 集計結果について

集計結果を、教職員アンケートの結果、保護者アンケートの結果の順で下表に示す。教職員アンケートの結果については、中間評価、最終評価の順で示す。

2 集計結果

R 6 学校評価（中間） 教職員アンケート集計（％）

番号		評価項目		4	3	2	1	4+3
【指導と評価の一体化】	1	授業計画を立て、実践した日々、もしくは、単元・題材ごとの評価（通知表は除く。）や記録をしている。	全体	7.0	82.8	10.2	0.0	89.8
			小	6.4	80.8	12.8	0.0	87.2
			中	12.8	71.8	15.4	0.0	84.6
			高	2.5	97.5	0.0	0.0	100.0
	2	評価した内容や指導方法等を、次の単元・題材の指導の際に生かしている。	全体	11.5	87.3	1.3	0.0	98.7
			小	7.7	91.0	1.3	0.0	98.7
			中	23.1	74.4	2.6	0.0	97.4
			高	7.5	92.5	0.0	0.0	100.0
【個別の指導計画】	3	「個別の指導計画」の様式が指導者にとって書きやすいものになっている。	全体	8.9	85.4	5.1	0.6	94.3
			小	7.7	88.5	3.8	0.0	96.2
			中	12.8	76.9	7.7	2.6	89.7
			高	7.5	87.5	5.0	0.0	95.0
	4	家庭や関係機関で、「個別の指導計画」等の情報を共有している。	全体	29.9	66.2	3.8	0.0	96.2
			小	28.2	66.7	5.1	0.0	94.9
			中	33.3	64.1	2.6	0.0	97.4
			高	30.0	67.5	2.5	0.0	97.5
【人権】	5	学級や集団生活の中で、ルールやマナーを守りながら生活しようとする態度を育てている。	全体	24.2	73.2	2.5	0.0	97.5
			小	25.6	73.1	1.3	0.0	98.7
			中	17.9	76.9	5.1	0.0	94.9
			高	27.5	70.0	2.5	0.0	97.5
	6	自己決定・自己表現をする場面で、達成感や成就感をもつことができるようにし、自尊心や自己肯定感を高めるような指導を行っている。	全体	24.2	75.2	0.6	0.0	99.4
			小	28.2	70.5	1.3	0.0	98.7
			中	17.9	82.1	0.0	0.0	100.0
			高	22.5	77.5	0.0	0.0	100.0
	7	思いやりの心をもって周囲の人に関わる態度を育てている。	全体	19.7	79.0	1.3	0.0	98.7
			小	20.5	78.2	1.3	0.0	98.7
			中	12.8	84.6	2.6	0.0	97.4
			高	25.0	75.0	0.0	0.0	100.0
【業務改善】	8	会議等の工夫① 会議の必要性を吟味しながら、適切な回数で実施している。（書面開催を含む。）	全体	15.3	80.9	3.2	0.6	96.2
			小	14.1	84.6	1.3	0.0	98.7
			中	17.9	74.4	7.7	0.0	92.3
			高	15.0	80.0	2.5	2.5	95.0
	9	会議等の工夫② 会議を効率的に進めるよう、説明等の工夫をしている。	全体	17.2	80.9	1.9	0.0	98.1
			小	14.1	84.6	1.3	0.0	98.7
			中	25.6	74.4	0.0	0.0	100.0
			高	15.0	80.0	5.0	0.0	95.0
	10	業務の改善① 教材を共有化している。	全体	11.5	74.5	13.4	0.6	86.0
			小	14.1	74.4	10.3	1.3	88.5
			中	10.3	71.8	17.9	0.0	82.1
			高	7.5	77.5	15.0	0.0	85.0
	11	業務の改善② 県域教育用アカウント（～@kago.ed.jp）を活用した業務を行っている。	全体	19.1	72.0	6.4	2.5	91.1
			小	23.1	70.5	3.8	2.6	93.6
			中	25.6	71.8	2.6	0.0	97.4
			高	5.0	75.0	15.0	5.0	80.0
	12	働きやすさ① 管理職、各所属のチーフやペア、周りの人とコミュニケーションが取れている。	全体	20.4	74.5	3.8	1.3	94.9
			小	19.2	76.9	2.6	1.3	96.2
			中	25.6	69.2	5.1	0.0	94.9
			高	17.5	75.0	5.0	2.5	92.5
	13	働きやすさ② 計画的に仕事を進められている。	全体	5.7	69.4	24.2	0.6	75.2
			小	7.7	70.5	21.8	0.0	78.2
			中	2.6	66.7	28.2	2.6	69.2
			高	5.0	70.0	25.0	0.0	75.0
【危機管理】	14	GWで共有しているヒヤリハットの事例をその都度見ている。	全体	55.4	43.9	0.6	0.0	99.4
			小	64.1	35.9	0.0	0.0	100.0
			中	41.0	56.4	2.6	0.0	97.4
			高	52.5	47.5	0.0	0.0	100.0
	15	ヒヤリハットの事例を共有することで、事故や再発が起きないようにしている。	全体	33.8	65.0	1.3	0.0	98.7
			小	39.7	59.0	1.3	0.0	98.7
			中	33.3	64.1	2.6	0.0	97.4
			高	22.5	77.5	0.0	0.0	100.0

（ 4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない ）			4	3	2	1
最後に	このアンケートは、学校としての取組の状況を評価するものですが、評価項目の内容を自身のこととして捉えながら学校全体の取組状況について考えたり、自身の取組を振り返りながら今後の取組について考えたりすることができたと思いますか。	全体	39.5	58.0	1.3	1.3
		小	47.4	50.0	0.0	2.6
		中	38.5	59.0	2.6	0.0
		高	25.0	72.5	2.5	0.0

R 6 学校評価（最終） 教職員アンケート集計（％）

番号		評価項目		4	3	2	1	4+3
【指導と評価の一体化】	1	授業計画を立て、必要に応じて、もしくは、単元・題材ごとの評価（通知表は除く。）や記録をしている。	全体	11.7	73.5	14.8	0.0	85.2
			小	9.9	70.4	19.8	0.0	80.2
			中	17.9	66.7	15.4	0.0	84.6
			高	9.5	85.7	4.8	0.0	95.2
	2	評価した内容や指導方法等を、次の単元・題材の指導の際に生かしている。	全体	11.7	82.1	6.2	0.0	93.8
			小	9.9	81.5	8.6	0.0	91.4
			中	12.8	82.1	5.1	0.0	94.9
			高	14.3	83.3	2.4	0.0	97.6
【個別の指導計画】	3	「個別の指導計画」の様式が指導者にとって書きやすいものになっている。	全体	3.7	73.5	21.0	1.9	77.2
			小	3.7	77.8	18.5	0.0	81.5
			中	5.1	66.7	23.1	5.1	71.8
			高	2.4	71.4	23.8	2.4	73.8
	4	家庭や関係機関で、「個別の指導計画」等の情報を共有している。	全体	24.7	69.8	3.7	1.9	94.4
			小	25.9	67.9	3.7	2.5	93.8
			中	20.5	79.5	0.0	0.0	100.0
			高	26.2	64.3	7.1	2.4	90.5
【人権】	5	学級や集団生活の中で、ルールやマナーを守りながら生活しようとする態度を育てている。	全体	23.5	72.2	3.7	0.6	95.7
			小	25.9	72.8	1.2	0.0	98.8
			中	23.1	71.8	5.1	0.0	94.9
			高	19.0	71.4	7.1	2.4	90.5
	6	自己決定・自己表現をする場面で、達成感や成就感をもつことができるようにし、自尊心や自己肯定感を高めるような指導を行っている。	全体	25.3	71.0	3.1	0.6	96.3
			小	23.5	74.1	2.5	0.0	97.5
			中	30.8	69.2	0.0	0.0	100.0
			高	23.8	66.7	7.1	2.4	90.5
	7	思いやりの心をもって周囲の人に関わる態度を育てている。	全体	21.6	73.5	4.3	0.6	95.1
			小	21.0	72.8	6.2	0.0	93.8
			中	23.1	74.4	2.6	0.0	97.4
			高	21.4	73.8	2.4	2.4	95.2
【業務改善】	8	会議等の工夫① 会議の必要性を吟味しながら、適切な回数で実施している。（書面開催を含む。）	全体	22.2	73.5	3.7	0.6	95.7
			小	21.0	76.5	2.5	0.0	97.5
			中	23.1	71.8	5.1	0.0	94.9
			高	23.8	69.0	4.8	2.4	92.9
	9	会議等の工夫② 会議を効率的に進めるよう、説明等の工夫をしている。	全体	16.7	79.0	4.3	0.0	95.7
			小	18.5	76.5	4.9	0.0	95.1
			中	20.5	76.9	2.6	0.0	97.4
			高	9.5	85.7	4.8	0.0	95.2
	10	業務の改善① 教材を共有化している。	全体	11.1	66.0	21.6	1.2	77.2
			小	12.3	64.2	23.5	0.0	76.5
			中	12.8	71.8	15.4	0.0	84.6
			高	7.1	64.3	23.8	4.8	71.4
	11	業務の改善② 県域教育用アカウント（～@kago.ed.jp）を活用した業務を行っている。	全体	15.4	63.0	19.8	1.9	78.4
			小	19.8	55.6	23.5	1.2	75.3
			中	10.3	76.9	12.8	0.0	87.2
			高	11.9	64.3	19.0	4.8	76.2
	12	働きやすさ① 管理職、各所属のチーフやペア、周りの人とコミュニケーションが取れている。	全体	22.8	67.9	8.6	0.6	90.7
			小	24.7	70.4	4.9	0.0	95.1
			中	25.6	64.1	10.3	0.0	89.7
			高	16.7	66.7	14.3	2.4	83.3
	13	働きやすさ② 計画的に仕事を進められている。	全体	9.9	75.9	13.6	0.6	85.8
			小	8.6	82.7	8.6	0.0	91.4
			中	12.8	69.2	17.9	0.0	82.1
			高	9.5	69.0	19.0	2.4	78.6
【危機管理】	14	GWで共有しているヒヤリハットの事例をその都度見ている。	全体	58.6	39.5	1.9	0.0	98.1
			小	66.7	32.1	1.2	0.0	98.8
			中	41.0	56.4	2.6	0.0	97.4
			高	59.5	38.1	2.4	0.0	97.6
	15	ヒヤリハットの事例を共有することで、事故や再発が起きないようにしている。	全体	33.3	64.2	1.9	0.6	97.5
			小	37.0	63.0	0.0	0.0	100.0
			中	25.6	69.2	5.1	0.0	94.9
			高	33.3	61.9	2.4	2.4	95.2

（ 4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない ）			4	3	2	1
最後に	このアンケートは、学校としての取組の状況を評価するものですが、評価項目の内容を自身のこととして捉えながら学校全体の取組状況について考えたり、自身の取組を振り返りながら今後の取組について考えたりすることができたと思いますか。	全体	42.0	54.9	3.1	0.0
		小	45.7	53.1	1.2	0.0
		中	41.0	59.0	0.0	0.0
		高	35.7	54.8	9.5	0.0

R6 学校評価（最終） 保護者アンケート集計（％）

番号	評価項目		4	3	2	1	4+3
1	お子さんは、学校生活を楽しんでいますか。	全体	80.1	18.1	1.8	0.0	98.2
		小	86.1	13.1	0.7	0.0	99.3
		中	75.4	21.3	3.3	0.0	96.7
		高	73.1	24.4	2.6	0.0	97.5
2	お子さんは、学校で学んだことを生活に生かしていますか。	全体	57.6	39.1	2.9	0.4	96.7
		小	67.9	30.7	1.5	0.0	98.5
		中	45.9	50.8	3.3	0.0	96.7
		高	48.7	44.9	5.1	1.3	93.6
3	学校は、教育方針や教育内容を分かりやすく伝えていきますか。	全体	65.6	29.7	4.7	0.0	95.3
		小	71.5	27.0	1.5	0.0	98.5
		中	59.0	32.8	8.2	0.0	91.8
		高	60.3	32.1	7.7	0.0	92.4
4	学校の教育内容は、お子さんの教育的ニーズに応じていると思いますか。	全体	65.2	29.7	4.0	1.1	94.9
		小	74.5	23.4	0.7	1.5	97.8
		中	57.4	36.1	6.6	0.0	93.5
		高	55.1	35.9	7.7	1.3	91.0
5	学校は、お子さんの大切な命と人権を守り、よさや可能性、生きる力を育む教育活動に取り組んでいると思いますか。	全体	71.7	25.4	2.5	0.4	97.1
		小	78.8	20.4	0.7	0.0	99.3
		中	57.4	37.7	3.3	1.6	95.1
		高	70.5	24.4	5.1	0.0	94.9
6	学校は、お子さんに寄り添って生徒指導を行い、お子さんの自尊心や自己肯定感を高める指導に取り組んでいますか。	全体	72.1	23.9	3.6	0.4	96.0
		小	81.8	18.2	0.0	0.0	100.0
		中	59.0	31.1	0.0	1.6	90.1
		高	65.4	28.2	6.4	0.0	93.6
7	学校は、生徒指導上の課題に対して、保護者等と連携をとりながら組織的、効果的に対応していますか。	全体	68.5	26.4	5.1	0.0	94.9
		小	76.6	21.9	1.5	0.0	98.5
		中	60.7	24.6	14.8	0.0	85.3
		高	60.3	35.9	3.8	0.0	96.2
8	学校は、安心・安全な教育環境の維持に努め、お子さんの健康安全や事故防止に配慮していますか。	全体	74.3	21.7	3.3	0.7	96.0
		小	78.8	19.0	1.5	0.7	97.8
		中	63.9	31.1	4.9	0.0	95.0
		高	74.4	19.2	5.1	1.3	93.6
9	学校は、自ら挨拶する児童生徒の育成に積極的に取り組んでいると思いますか。	全体	60.5	34.4	3.3	1.4	94.9
		小	66.2	30.9	2.2	0.7	97.1
		中	54.1	36.1	6.6	3.3	90.2
		高	56.4	39.7	2.6	1.3	96.1
10	学校は、お子さんの将来の生活や自立と社会参加などについて考えたり、話をしたりする機会を作っていますか。	全体	59.4	32.2	6.9	1.4	91.7
		小	62.0	29.9	6.6	1.5	91.9
		中	49.2	37.7	11.5	1.6	86.9
		高	62.8	32.1	3.8	1.3	94.9

【アンケート回収率 小90.1％，中84.7％，高86.6％】

3 学校評価の結果を受けて

(1) 教職員による評価

全15項目の評価項目中、12の項目が数値目標（評価段階の4と3を合わせた評価割合が80%以上）に達していたが、3つの項目で80%未満となった。これは、1つの項目しか80%未満となっていなかった中間評価に比べ、低い評価が増える結果となった。

また、令和元年度から継続的に取り組んでいる業務改善の取組の中の『働きやすさ：計画的に仕事を進められている。』の評価結果（段階評価の4と3を合わせた評価割合の数値）については、次のとおりである。

	評価項目		中間評価	最終評価
業務改善の取組	働きやすさ 計画的に仕事を進められている。	全体	75.2	85.8
		小学部	78.2	91.4
		中学部	69.2	82.1
		高等部	75.0	78.6

この業務改善については、中間評価で評価割合が80%未満であったが、最終評価では、75.2%から85.8%へと大幅に改善された。これは、補足質問で明らかになった、課題と感じている通知表や教材作成に関する具体的な改善策が係から出されたことによって改善されたと考えられる。

数値目標が80%未満となった3つの項目については、各係から出された「今後の取組」について共通理解を図り、来年度の学校評価についても大まかな方向性の確認を行った。

(2) 保護者アンケートの結果

全ての評価項目が数値目標（段階評価の4と3を合わせた評価割合が80%以上）に達しており、高い評価が出た。学部単位の数値を見ても、数値目標に達していない評価項目はなかった。

評価項目の中の【項目10】「学校は、お子さんの将来の生活や自立と社会参加などについて考えたり、話をしたりする機会を作っていますか？」では、数値目標に達しているが、他の項目に比べて段階評価の4と3を合わせた評価割合の数値が低く（90%台前半ではあるが）、段階評価の2と1を合わせた評価割合が他の項目と比べると少し高め（8.3%）であったが、自由記述の内容からは、当該項目に関して特に共通理解が必要とされるような問題点は確認されなかった。

4 学校関係者評価委員会での評価

学校関係者評価委員会で、主に下記のような評価を得た。

- ・ 評価項目も具体的になってきている。質問内容をよく捉え切れていない職員もいるようだったので、具体的な言葉に変えられるのであれば、評価結果がより正しいものに近づく。
- ・ 学校経営方針に基づいてそれぞれ項目に沿って取り組みがそれぞれなされていることが見えてきている。通知表の見直しもこれから子供たちがやる気になる評価、保護者に取り組みや相談ができるような内容になるといい。
- ・ 業務改善については、できるところから進めていけるといい。教員が楽をするための業務改善ではなく子供たちにとってどういうところがプラスになるかを考えながら取り組んでいただきたい。
- ・ 改善をしていくという流れがしっかりと示されていて、非常に良いと感じた。自分たちで何が足りないか分析をしているというのは非常に重要なことだと思う。

5 最後に

今年度も評価結果に対して、関係する係で改善策等を検討していただき、全職員で共通理解を図ることができた。学校関係者評価委員会でもあったように、評価結果に対して、各学部等いろいろな視点から分析を行い、何が課題であるかやそれにはどんな取組が必要であるかを明確にし、児童生徒によりよい教育活動を提供できるよう学校評価の充実・活用を図っていききたい。